

ADULT ONLY



前編

DAJI KEISUKE*MATSUNO CHIFUYU



こちらは「十二年越しの 前編」です。
後編は8月発行予定です。
行為は素股まで。

※この本は成人向です。未成年の方の閲覧・購入は出来ません。
※こちらはファンブックです。公式原作とは一切関係ございません。



場地さん!!

合格!!

国家試験合格
おめでとうございます!!

おう
千冬う
ここ大学

ラント

場地さんのバスと
受験番号控えてたんでつ
絶対すぐに知りたくて!

来ちゃました!

ありがとうな

ははつ

やだ
場地くんの彼氏?
ぎりぎり合格
良かったね

おー

うう

うう





あの時場地さんは
奇跡的に命を取り留めて









場地さんが
生きててつ

良かつた…つ















ゆっくりな

この時は
何も言えなかつた

受験生になると
何もなくなつたけど

酒が飲めるようになつて

なんすかばじさん

ひくつ

なーー千冬う

あいつさあ
マジふざけてんよな

つすよ

オメエ



首まで
真っ赤じゃん



くすぐつたいっすよー

ははつ

あの

ばじ…さ?

大人になつて
やつと分かつた

場地さんはオレたちの
煮え切らない関係を

崩そうとしてる

…っ

何
押し倒してんすか
場地さん

オレ
千冬つすよ?

ガキの頃からずつと

胸まつ平っす

千冬だからだろ

興奮すんの

オレだからって
言つた?

え?

おっぱいデかい
女の子と
勘違いしてません?

場地さん?

ん

欲求不満過ぎねえ?

オメエ白いよな

マジで?



力入らねえし
抵抗すんのも
違う気がする

頭回らねえし

脚ちょっと
借りるワ

うわ…

はー…

キuchi

ばじさん

うそ

すげー熱い

あの

こんなエロい事
されたら



オレもなんか
変な気分になっちゃう



素股された?

マジで
セツクスしてんのと
変わらないじゃん

あああ
だ
大丈夫つすけど
場地さん：
ソープ行つた方が
良いっすよ

千冬…こんな事

ごめんな
デキシタリ

オレまで…

違う

…違えよ

え?

素面じやねーのに
ダメだよな

——こういうの

オレはオメエを

出直すワ

何度もチャンスを
取り逃すうちに

オレ達は
良い歳になっちまつた

もう
キスはしないんだよなあ

場地さん

もうガキじやねーし
分かつてたくせに
オレはまた何も返せなかつた

こんな事しておいて
最後まで抱かなかつたのは
何でだろう





少し：
精神的に
距離を置けねーと

そもそもオレたちの
関係つてよく分からねえ



好きな人



だつてそれは
無理じやん



オレだつて恋人…
作りてえし…

将来の事も
考えたいし

場地さんだつて
誰かと結婚
考へてるんでしょ

は？

仕事終わつても
オレの家で夕飯だし

オレ付き合つてるの
居ねえよ

困るんすよ
毎日毎日

オレばっかりと居ても
彼女家に呼べなくて
場地さんだつて
困るつすよね

場地さんに
こんな言い方したくなねえ

セックスしてえの
好き

オレは千冬好き

いやオメエ
オレの事好きだろ？

は？

は？

好きって！

何すかそれ！

今何？

何言い出すんだよ
場地さん

場地さんは
先輩で友達で
仕事仲間で

お互ダメなところも
良く知ってる
家族みてーな存在なんすよ

いい加減揶揄うの
止めてくださいよ

何さらっと
好きって言ってくるんだよ

そんなん今迄
言つてなかつたじゃん

オレはあんたとは
恋愛じゃないんで
マジで！

恋人とか
そういうんじや
ねーっす

やりてーだけなら
他当たつて下さい

時間なんで

今好きとか

どうしたら良いか
分かんねえっす

ガキの頃から
今まで一緒に過ぎて







あの時の
続きがあつたとしたら



あー…
声に出してみたら
キツイ

一線超えてたら
関係は違ったかな

キスしてほしいって言つたら
してくれたかな

場地さん…



出逢つてからが
長すぎて

もういつから
恋愛の好きになつたのか
分からねえし

一緒に居られなくなつたら
嫌だし

そんな簡単に
切り替えられねえし

恋つて
気付いても

最初っから
好きだったのかもしれねえし

ねえし

キツイ時はいつも
助けてくれたし
励ましてくれた

沢山ヤンチャして
笑い転げて

長え片想いだったなあ

大好きです…

どうかオレ以外と
幸せになつてください

この気持ちは封印して



場地さん…

あんたに恋するのを
辞めます



けどこの関係に
区切りを付けねえと
前に進めねえなら

あんたが居たから
オレの人生は楽しかった





このタイミングで
来るかあ



場地さんを振ったって
マジですか…?



あれが本心だと
思えなくて
ここに来たんだワ



何言つてんだ
オメエ

わああ

ああ

う



そんなの別に

本音?



オレ振つて
吹つ切れでんなら良いけどよ

だつたら
そんな顔してんなよ

振られ損
じやん

場地さん…

しゅん…



結婚してよ



場地さんの為にだなんて
言い訳して

怖
えつす

失恋しようだなんて
カツコつけて
傷付けて逃げて

関係が変わっちまうの

ずっと怖かつたつす

それに
オレには嫌な記憶がある

ガキの頃なら
もつと正直だったのに

いっぱい好きって
言えたのに

いつの間にか
面倒な大人になっちまつた







進もうぜ

長えもんな
オレらの付き合いは

簡単じゃねえよな

オレも今
すっげえ怖え

ダセエ事
言うけどよ

一緒に

でもよ

あ

怖えなら
オレが手え
握つててやつから





場地さんを
好きです

キス…して
えの
好きです



場地さんと
ずっと一緒に
居えつす

場地さんずっと
待つててくれたのに

なかなか
言えなくて
ごめんなさい



キスがしたいです

千冬…

もう怖えなんて
言つてられねえ

オレの気持ちは
固まつた

十二年分な



to be continued

ここまで読んで頂いてありがとうございました。

今回話が長くなったとのスケジュールが厳しいとの映画へのリスペクトで前編・後編に分けてみました。
前編はうだうだと悩ませてしまったのでエッチな描写はあっさりですが、後編はくつ付いてからなので
エッチなシーンが多くなる予定です。

今迄沢山ばじふゆ本を出してきて、此処で一度振り返ってなぞる気持ちで描いてみました。

千冬はまっすぐに場地さんに一生付いていくスタンスですが、アラサーになってくると
周りからの柵やらこれまでの関係を崩す事の怖さで悩む事もあるのかなと思います。

一生付いていくと誓った通り、中学の頃から変わらない部分が大半だと思いますが最終回を読んでみると、

一緒に居る時間が長いとばじふゆの関係はもっと碎けて、場地さんはバカと言えてしまえる位仲良くて。

それでいてカラーの泣く千冬の頭を撫でる場地さんはやっぱり兄ちゃん的な頼れる存在なんだろうと思うと
絶対に一生傍に居てて願うばかりです。

ばじふゆが大人になるまで両片想いだったら、近いからこそ恋愛に発展させようと一步踏み出事が難しくて、

若いころのような勢いは落ち着いて頭で考えて立ち止まって拗らせる…記憶持ちだし…

でも最後にぐいっと社長を引っ張って行くのは場地さんなんだうなと思います。

スピノフでカッケエだろって言ったのが場地さんが先だったのは意外でした。第三者(龍星)に言ってる誉め言葉って
嘘偽り無くて響きますよね。スピノフを読んでいると、普段場地さん大好きを全力で表現してて千冬に対して
言葉少なめな場地さんですが、急に特大矢印を出してくるので感情クラッシュされてしまいます。

ありがとうございましたスピノフ。

いろいろありましたが映画の決戦も公開されるようで安心です。全力で楽しみたいです。

後編の主題歌「夢くない」はばじふゆ過ぎてずっとリピートしてます。その死を受け入れようにも本音は生きててって思うよね。
六本木の展示も楽しめます。ばじふゆの出番があると良いな。

最後に、少しでもこの本を楽しんで頂けましたら嬉しいです。ありがとうございました。

「十二年越しの 前編」

2023/6/25発行

印刷 サングループ

Blue Choco

m_kukku_kukku1203@yahoo.co.jp

不要になりましたら専門の書店や燃えるゴミとして処分してください。

フリマサイトや転売は禁止しております。

BAJI KEISUKE*MATSUNO CHIFUYU

十二年越しの

